

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年10月6日まで（2008年11月7日設定）	
運用方針	ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、ブラデスコ・アセットマネジメントに、運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーフンド	ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向、信託財産の成長性等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。） </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ブラデスコ ブラジル債券 ファンド（成長重視型）

第22期（決算日：2019年10月8日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ブラデスコ ブラジル債券ファンド（成長重視型）」は、去る10月8日に第22期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	IRF-M指数 (円換算ベース)	期騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期(2017年10月10日)	19,822	10	5.7	379,773.35	6.7	97.5	—	1,158
19期(2018年4月9日)	18,562	10	△6.3	358,617.12	△5.6	98.4	—	1,120
20期(2018年10月9日)	17,642	10	△4.9	345,898.15	△3.5	97.9	—	1,107
21期(2019年4月8日)	18,405	10	4.4	356,504.61	3.1	97.6	—	1,187
22期(2019年10月8日)	17,908	10	△2.6	347,891.51	△2.4	96.6	—	1,132

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) IRF-M指数とは、ANBIMA（ブラジル金融資本市場協会）が発表するブラジルリアル建ての国債指数で、固定利付債と割引債により構成されています。

IRF-M指数（円換算ベース）とは、IRF-M指数をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債券先物比率
	騰落率	騰落率	IRF-M指数 (円換算ベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2019年4月8日	18,405	—	356,504.61	—	97.6	—
4月末	18,103	△1.6	351,016.99	△1.5	95.2	—
5月末	17,911	△2.7	346,840.91	△2.7	95.4	—
6月末	18,748	1.9	363,467.48	2.0	97.4	—
7月末	19,285	4.8	374,651.18	5.1	97.2	—
8月末	17,151	△6.8	333,460.65	△6.5	96.9	—
9月末	17,746	△3.6	344,662.97	△3.3	96.6	—
(期末)						
2019年10月8日	17,918	△2.6	347,891.51	△2.4	96.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

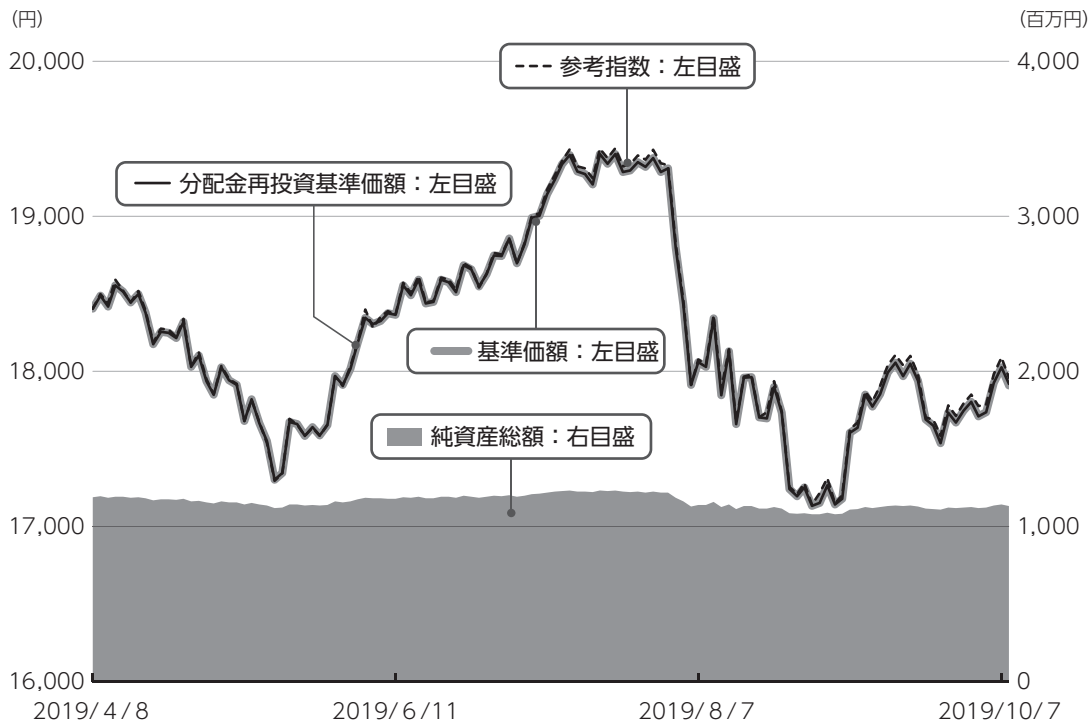
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第22期：2019年4月9日～2019年10月8日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第22期首	18,405円
-------	---------

第22期末	17,908円
-------	---------

既払分配金	10円
-------	-----

騰落率	-2.6%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.6%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

ブラジル金利が低下したことや、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ブラジルレアルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第22期：2019年4月9日～2019年10月8日

投資環境について

▶ 債券市況

IRF-M指数（Local）は上昇しました。

当期は、高水準の債券利子収入やブラジル金利が低下したことなどがプラスとなり、IRF-M指数（Local）は上昇しました。

ブラジルのインフレ率が低下したことなどを背景にブラジル中央銀行（BCB）が2回の利下げを行ったことなどから、当期を通じて、ブラジル金利は低下しました。

▶ 為替市況

ブラジルレアルは対円で下落しました。

当期は、米中貿易摩擦やブラジル国内での政治的不安が強まったことなどを背景に、ブラジルレアルは対円で下落し、当期を通じて見るとブラジルレアルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ブラデスコ ブラジル債券ファンド（成長重視型）

主要投資対象であるブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、ブラジルレアル建てのブラジル国債を高位に組み入れた運用を行いました。

▶ ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド

債券種別構成

割引国債や固定利付国債の中で流動性が高い銘柄を中心に組入れて運用しました。

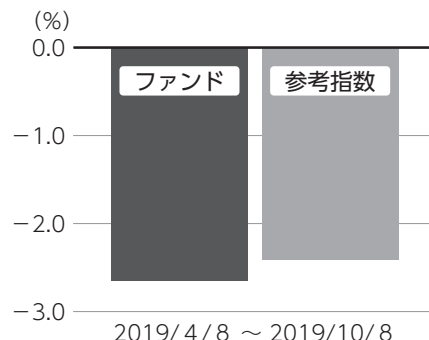
金利戦略

期初はデュレーション（平均回収期間や金利感応度）を参考指数対比で長めとしましたが、その後2019年6月にデュレーションを参考指数対比中立にし、その後期末まで同水準を維持しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はIRF-M指数（円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、信託財産の成長性等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第22期
	2019年4月9日～2019年10月8日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.056%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	16,465

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ ブラデスコ ブラジル債券ファンド （成長重視型）

為替ヘッジは行わずに、主要投資対象であるブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、ブラジルリアル建てのブラジル国債を高位に組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

▶ ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド

種別戦略では、運用効率を勘案し、割引国債や固定利付国債の中で、流動性が高い銘柄の組入比率を高めとします。金利戦略では、デュレーションは参考指数対比で中立とする方針です。

2019年4月9日～2019年10月8日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	148	0.811	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(69)	(0.379)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(74)	(0.406)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	12	0.065	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(11)	(0.063)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	160	0.876	

期中の平均基準価額は、18,211円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

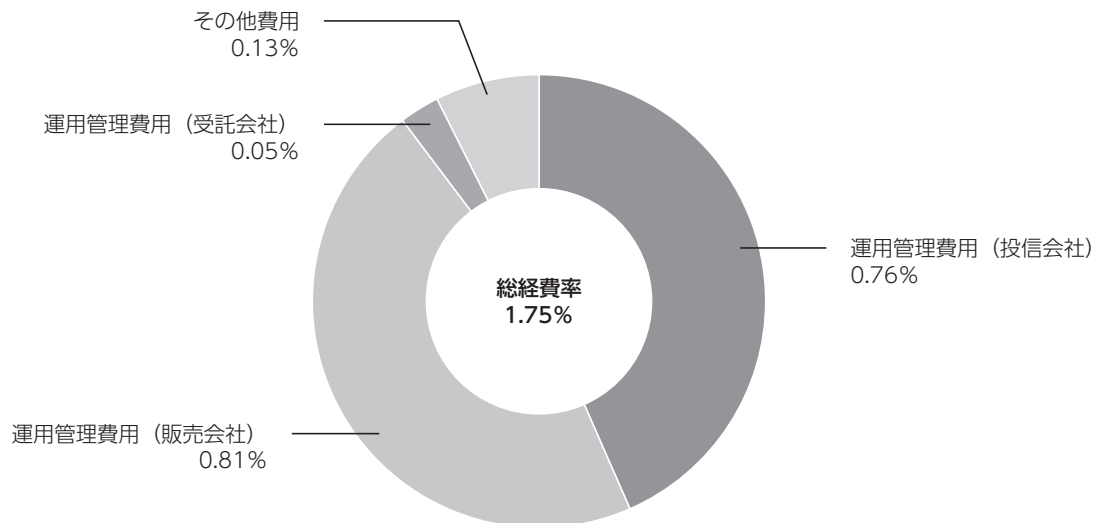
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.75%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月9日～2019年10月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 17,998	千円 40,010

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月9日～2019年10月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年10月8日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千口 542,710	千口 524,712	千円 1,122,359

○投資信託財産の構成

(2019年10月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千円 1,122,359	% 98.2
コール・ローン等、その他	20,067	1.8
投資信託財産総額	1,142,426	100.0

(注) ブラデスコ ブラジル債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (9,598,403千円) の投資信託財産総額 (9,913,939千円) に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ブラジルリアル=26.14円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年10月8日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,142,426,173
コール・ローン等	20,066,579
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド(評価額)	1,122,359,594
(B) 負債	10,202,799
未払収益分配金	632,256
未払解約金	142,495
未払信託報酬	9,405,528
未払利息	7
その他未払費用	22,513
(C) 純資産総額(A-B)	1,132,223,374
元本	632,256,106
次期繰越損益金	499,967,268
(D) 受益権総口数	632,256,106口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,908円

<注記事項>

- ①期首元本額 645,028,038円
 期中追加設定元本額 11,365,611円
 期中一部解約元本額 24,137,543円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.7908円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年4月9日～ 2019年10月8日
費用控除後の配当等収益額	38,044,422円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	745,130,947円
分配準備積立金額	258,506,104円
当ファンドの分配対象収益額	1,041,681,473円
1万口当たり収益分配対象額	16,475円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	632,256円

- ③「ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2019年4月9日～2019年10月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,293
受取利息	39
支払利息	△ 3,332
(B) 有価証券売買損益	△ 20,896,257
売買益	1,147,985
売買損	△ 22,044,242
(C) 信託報酬等	△ 9,428,066
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 30,327,616
(E) 前期繰越損益金	83,096,567
(F) 追加信託差損益金	447,830,573
(配当等相当額)	(745,103,317)
(売買損益相当額)	(△297,272,744)
(G) 計(D+E+F)	500,599,524
(H) 収益分配金	△ 632,256
次期繰越損益金(G+H)	499,967,268
追加信託差損益金	447,830,573
(配当等相当額)	(745,130,947)
(売買損益相当額)	(△297,300,374)
分配準備積立金	295,918,270
繰越損益金	△243,781,575

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2019年10月8日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド

《第22期》決算日2019年10月8日

〔計算期間：2019年4月9日～2019年10月8日〕

「ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド」は、10月8日に第22期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主としてブラジルリアル建でのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。なお、投資環境等を勘案して、一部、ブラジルリアル建での国際機関債、政府機関債等に投資する場合があります。金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。債券等の運用にあたっては、ブラデスコ・アセットマネジメントに、運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルリアル建でのブラジル国債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) I R F - M 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	(円換算ベース)	期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
18期(2017年10月10日)	22,891	6.5	379,773.35	6.7	98.0	—	15,106
19期(2018年4月9日)	21,617	△5.6	358,617.12	△5.6	98.8	—	12,620
20期(2018年10月9日)	20,714	△4.2	345,898.15	△3.5	98.5	—	11,123
21期(2019年4月8日)	21,795	5.2	356,504.61	3.1	98.0	—	10,792
22期(2019年10月8日)	21,390	△1.9	347,891.51	△2.4	97.4	—	9,849

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) I R F - M指数とは、ANBIMA (ブラジル金融資本市場協会) が発表するブラジルリアル建での国債指数で、固定利付債と割引債により構成されています。

I R F - M指数 (円換算ベース) とは、I R F - M指数をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) I R F - M 指 数		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年4月8日	円	%		%	%	%
	21,795	—	356,504.61	—	98.0	—
4月末	21,452	△1.6	351,016.99	△1.5	95.7	—
5月末	21,256	△2.5	346,840.91	△2.7	96.0	—
6月末	22,283	2.2	363,467.48	2.0	97.8	—
7月末	22,958	5.3	374,651.18	5.1	97.7	—
8月末	20,434	△6.2	333,460.65	△6.5	97.3	—
9月末	21,176	△2.8	344,662.97	△3.3	97.5	—
(期 末) 2019年10月8日	21,390	△1.9	347,891.51	△2.4	97.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.9%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ブラジル金利が低下したことや、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

ブラジルレアルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- IRF-M指数(L o c a l)は上昇しました。
- ・当期は、高水準の債券利子収入やブラジル金利が低下したことなどがプラスとなり、IRF-M指数(L o c a l)は上昇しました。
- ・ブラジルのインフレ率が低下したことなどを背景にブラジル中央銀行(BCB)が2回の利下げを行ったことなどから、当期を通じて、ブラジル金利は低下しました。

◎為替市況

ブラジルレアルは対円で下落しました。

- ・当期は、米中貿易摩擦やブラジル国内での政治的不安が強まったことなどを背景に、ブラジルレアルは対円で下落し、当期を通じて見るとブラジルレアルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

◎債券種別構成

- ・割引国債や固定利付国債の中で流動性が高い銘柄を中心に組入れて運用しました。

◎金利戦略

- ・期初はデュレーション（平均回収期間や金利感応度）を参考指数対比で長めとしましたが、その後2019年6月にデュレーションを参考指数対比中立にし、その後期末まで同水準を維持しました。

○今後の運用方針

- ・種別戦略では、運用効率を勘案し、割引国債や固定利付国債の中で、流動性が高い銘柄の組入比率を高めとします。金利戦略では、デュレーションは参考指数対比で中立とする方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年4月9日～2019年10月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 14	% 0.063	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(14)	(0.063)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	14	0.063	
期中の平均基準価額は、21,654円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月9日～2019年10月8日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 14,320	千ブラジルリアル 27,401 (6,487)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月9日～2019年10月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年10月8日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期				末			
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	349,007	367,100	9,596,019	97.4	97.4	27.1	15.7	54.6
合 計	349,007	367,100	9,596,019	97.4	97.4	27.1	15.7	54.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期				末			
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日			
			外貨建金額	邦貨換算金額				
ブラジル	%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円				
国債証券	10 (IN) BRAZIL NT 270101	10.0	19,655	23,680	619,020	2027/1/1		
	10 (IN) BRAZIL NTN 250101	10.0	62,266	73,277	1,915,470	2025/1/1		
	10 (IN) BRAZIL NTN 290101	10.0	4,060	4,979	130,152	2029/1/1		
	10 (IN) BRAZIL NTN-F210101	10.0	64,090	69,553	1,818,132	2021/1/1		
	10 (IN) BRAZIL NTN-F230101	10.0	33,700	38,478	1,005,834	2023/1/1		
	BRAZIL-LTN 200101	—	28,180	27,860	728,278	2020/1/1		
	BRAZIL-LTN 200401	—	24,510	23,969	626,558	2020/4/1		
	BRAZIL-LTN 200701	—	49,334	47,726	1,247,558	2020/7/1		
	BRAZIL-LTN 201001	—	8,925	8,529	222,967	2020/10/1		
	BRAZIL-LTN 210401	—	5,200	4,840	126,524	2021/4/1		
	BRAZIL-LTN 210701	—	25,445	23,343	610,196	2021/7/1		
	BRAZIL-LTN 220101	—	18,793	16,693	436,373	2022/1/1		
	BRAZIL-LTN 220701	—	4,849	4,168	108,952	2022/7/1		
合 計					9,596,019			

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年10月8日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円	%	千円	%
コール・ローン等、その他	9,596,019	96.8	317,920	3.2
投資信託財産総額	9,913,939	100.0		

(注) 期末における外貨建純資産(9,598,403千円)の投資信託財産総額(9,913,939千円)に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ブラジルレアル=26.14円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,913,939,285
コール・ローン等	317,919,469
公社債(評価額)	9,596,019,816
(B) 負債	64,000,115
未払解約金	64,000,000
未払利息	115
(C) 純資産総額(A-B)	9,849,939,170
元本	4,604,852,545
次期繰越損益金	5,245,086,625
(D) 受益権総口数	4,604,852,545口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,390円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,951,991,958円
 期中追加設定元本額 67,656,329円
 期中一部解約元本額 414,795,742円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.1390円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

ブラデスコ ブラジル債券ファンド(分配重視型)	3,357,905,328円
ブラジル債券オープン(毎月決算型)	673,048,306円
ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)	524,712,293円
N a v i o ブラジル債券ファンド	49,186,618円
合計	4,604,852,545円

○損益の状況 (2019年4月9日～2019年10月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	398,998,119
受取利息	399,070,355
支払利息	△ 72,236
(B) 有価証券売買損益	△ 574,449,940
売買益	354,351,951
売買損	△ 928,801,891
(C) 保管費用等	△ 6,505,187
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 181,957,008
(E) 前期繰越損益金	5,840,794,220
(F) 追加信託差損益金	76,213,671
(G) 解約差損益金	△ 489,964,258
(H) 計(D+E+F+G)	5,245,086,625
次期繰越損益金(H)	5,245,086,625

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。